

021 浅川テラスハウス

神奈川県 建築設計——菊竹清訓建築設計事務所

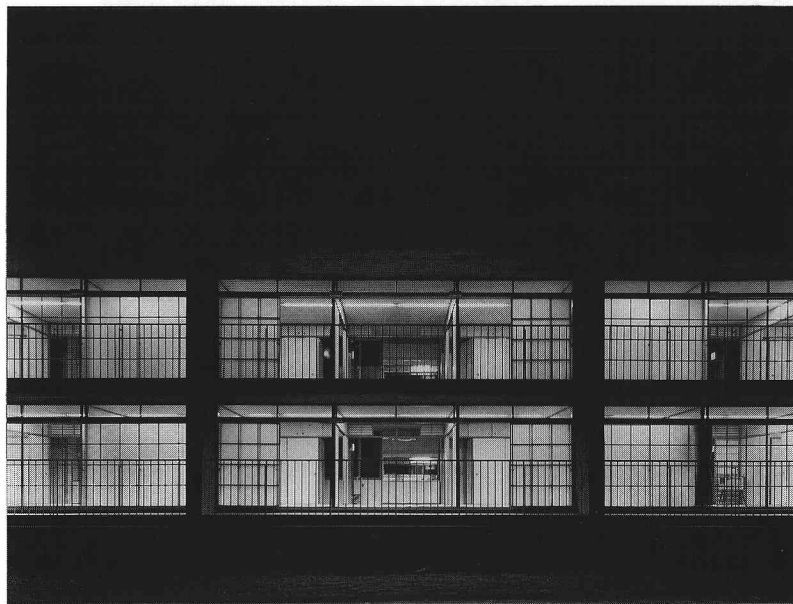
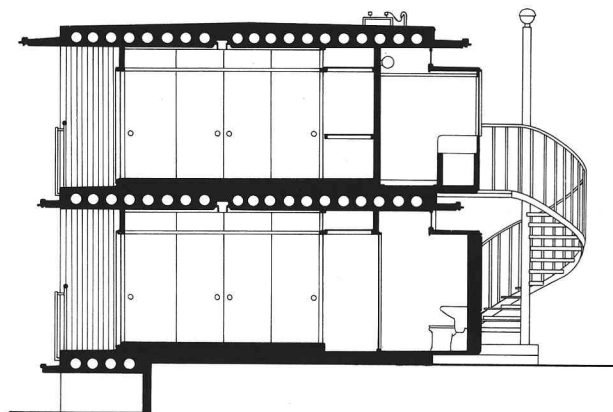
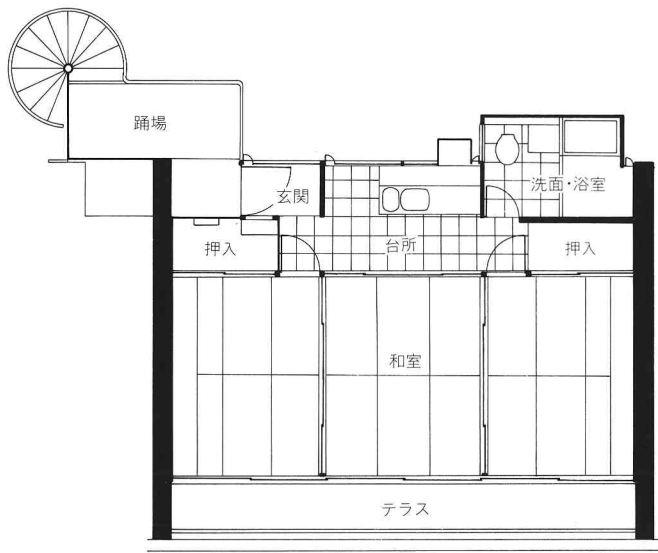
鉄筋コンクリート造，地上2階建，1964年

中空スラブは垂直荷重に効果を得るのが目的であるが，スラブ厚が大きく，また鉄筋の短期の許容応力は長期の50%増しである。これらから，地震時にも効力があることが考えられる。すなわち，中空スラブを平たい梁と考え，壁を厚くして平

たい柱とし，両者でラーメンを構成させて，地震にも抵抗させるもので，通常「ポイドラーメン」と呼ばれている。長手方向には全然壁がないのですっきりする。

この建物が，その最初の例である。





左頁：南側全景
 左上：住居平面(S=1/100)
 右上：断面(S=1/100)
 下：住居外観
 撮影：村井修